

職員用

放課後等デイサービスきらり自己評価表（2024年度）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善点・工夫している点など	課題・今後の改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4		・狭いと思う人もいると思うが、全体の状況把握がしやすい。 ・SSTでは、2階を使用したりミーティングの中で、その日の配置を確認している。	・1階と2階をうまく使っていき、ミーティング時にその日の動きの確認をしっかり行っていく。 ・2階の活用方法を考える。
	②	職員の配置数は適切であるか	6	1			・基準は満たしているが、時間帯によって、個別対応の人数の調整が必要か。
	③	PCや教具などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な準備がされているか	4	3		・来年度に向けて必要備品を購入予定。	
	④	個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	7				
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	1		・全職員が同時には出来ていない。	・日によって職員が違うので、児発管や主任が伝えていくことを意識する。
	⑥	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		・評価表で改善できそうなことは対応している。	・継続して来年度も対応する。
	⑦	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				継続して公表する。（自己評価、きらりニュース、心理士だより、イベント案内等）
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	1		?	現段階では、第三者の外部評価をする予定はない。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保や支援をしているか	7			・事業所、研究チームがそれぞれに特化した研修を準備し、全職員が参加している。	・引き続き行い、支援の質の向上を目指していく。 ・事業所レベルの事例検討研修も検討。
	⑩	契約条件に見合った適切な勤務時間や休息などの体制は整備されているか	6	1			・段階的に、雇用条件の見直しは行い、役割と責任を明確にし、それに伴って、勤務時間や休息も調整していく。

適切な支援の提供	⑪	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				
	⑫	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1		・知能検査の結果や独自のアセスメントシート等を用いて1人ひとりの計画を立てている。 ・LDのアセスメントシート等、具体化していきたい分野については、新たに取り入れていく。	
	⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			・その時の子どもの様子を見たり保護者から聞いたり、必要なメニューを適宜組み立てている。 ・その時に必要な支援は何かを常に考えてメニューに取り入れていく。教材等の見直しも行う。	
	⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・コンサート、マルシェ、夏祭り、お楽しみ会と様々な行事を行っている。 ・職員が枠組みは決めるが、その中で子ども達へもやってみないこと等の意見を聞いていくようにする。	
	⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		・今年から食育を行い始めたことで、子ども達の食への興味・関心が広がっている。SSTで、仲間意識も生まれている。 時期や季節に応じた支援内容の工夫は継続して行う。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7				
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7				
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	5		・終了後の打ち合わせはしていないが、気にならぬことはその都度共有し合っている。 継続して、工夫して、柔軟に共有する時間を設ける。	
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			・個別支援計画を基本とし、各加算の記入方法等を研修で確認し、よりよい支援記録になるよう努める。 ・記録は、次の日になることもあるが、抜けのないようにタスク管理をする。
	⑳	日常の支援の中でインタビューやカウンセリングを通じて、子供の実態把握に努めているか	6	1		・学校や家のことをこまめに聞いていくように努めた。心の状態が気になる子へセラピーを導入した。 ・今後もしっかり話をし、信頼関係を大事にしていく。セラピーの様子の共有も行っていく。	
㉑	定期的にモニタリングやケース会議を行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1			・通所児全員、半年に1度、計画の見直しを行っている。また、緊急性が必要な場合、ケース会議をし、見直しを図っていく。	

	②	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	7			・5領域と4つの力を個別支援計画に組み込んでいる。	・定期的に、ガイドラインの確認や共有をする。
関係機関や保護者との連携	③	市町村の研修やその他関係機関の会議等にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			・担当者会議に児発管理が参加している。	・参加後、他の職員への会議の内容の情報共有を必ず行っていく。
	④	学校や児童館等の諸施設との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	7				
	⑤	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1		医療的ケア児の受け入れ体制は今のところ整える方針にはしていない。
	⑥	通所前や現在利用している療育センター、児童発達支援センターなど、関連機関とのあいだで情報交換・相互理解に努めているか	5	1	1	・他の関連機関との連携を行い、支援内容や活動の様子等、情報交換をしている。療育センターや児童発達センターのケースはない。（SSWのケースが中心）	
	⑦	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から就労支援事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	・天満では、就労支援事業所へ移行した子どもが少ない。	・必要があれば、随時、連携を取り、情報共有を行っていく。
	⑧	地域障害者自立支援協議会、自立支援センター等の会議・研修へ積極的に参加しているか	5	1	1	・虐待防止研修へ参加した。	・どのような研修があるか、把握していく。 ・会議、研修への積極的に参加し、情報収集や状況共有の場にしていく。 ・虐待防止や災害の研修にも積極的に参加していく。
	⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、カウンセリング・教育相談を通じて、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		・気になることがあった時には、すぐに保護者へ連絡するようにした。	・送迎に来られない保護者へは、伝えるべきことがあればすぐに連絡・相談するようにする。
	⑩	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	7			・今年は、数名、ペアトレに参加して下さった。	・必要に応じて、ペアトレや親の会への声かけをしていく。
	⑪	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6				契約時に加算や負担金についての表を作り、説明を行う。簡易、災害マニュアルも伝える。

保護者への説明責任等	③②	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			・全員、少なくとも半年に1回は必ず面談を行っていく。	・定期面談だけでなく、必要に応じて話をする場を設けるようにする。相談しやすい関係性作りに努める。
	③③	保護者の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7				
	③④	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				事業所レベルの苦情の窓口については、管理職レベルで統一する。 さらなるトラブルや混乱を避けるためにも、保護者の方との情報共有は原則、児発管とし、状況に応じて主任が対応する。
	③⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			・きらりニュース、心理士便り、インスタ等で活動内容を載せている。	
非常時等の対応	③⑥	個人情報に十分注意しているか	7				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	2		・8月の夏祭りは地域へ参画している。	・毎年夏祭りへ出店し、地域との繋がりを大事にしていく。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1			・具体的な詳細マニュアルを作成し、周知していく。 ・周知の方法に工夫が必要。（設置の場所、契約時の説明、きらりニュースによる周知、SNSの活用等）
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1			・マニュアルを実践可能にするための具体的な訓練と詳細マニュアルを活用していく。 ・地震対策も取り入れていく。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		・管理職は、協議会の研修に参加し、ミーティングにて内容の共有をしている。	・実態把握など、ケースをふまえた研修も取り入れていく。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等児童デイサービス計画に記載しているか	5	2			・対応が必要なお子さんには記載する。 ・記載方法の共有をする。

保護者用

放課後等デイサービスきりり自己評価表（2024年度）

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	対応（対策）
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	5	1		・個別のスペースに限界はありますが、事業所内の流れをスムーズにするための構造化を行います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	1 4			・分かりません	・適切な配置を行っております。
	③	PCや教具などの事業所の設備等は、支援の体制のための十分な配慮がされているか	1 5				
	④	個別の支援やグループ支援のための職員の配置や役割分担は適切になされているか	1 4			・分かりません	・事前に1日の支援の流れを把握し、適切な人員を支援の目的に応じて配置しております。
適切な支援の 提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	1 5				
	⑥	個々の課題に即した課題や支援がなされているか	1 5				
	⑦	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	1 4			・はいとどちらでもないの間 1名	・固定化しないように、定期的な見直しをしております。
	⑧	対外的な交流やイベント等により、子供たちの交流や自己表現の機会があるか	1 4	1		・イベントの参加の気持ちがなかなか持てないので、今年は参加してもらいたいと思います。高校生になった時、バイトしたい気持ちがあるので、参加することによって心構えになったらいいなと思っています。	・イベントへの参加の形を多様にすることや内容に幅を持たせることで、参加がしやすい空気作りを心がけます。
	⑨	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	1 5				

保護者への説明等

⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達や課題について共通理解が できているか	1 3			・半年には1回懇談があるので助かっていま す。	・さらに必要な場合は、ご相談ください。
⑪	保護者に対して面談や、子育てに関する助 言等の支援が行われているか	1 3				
⑫	保護者の会の活動の支援や、保護者会等 の開催等により保護者同士の連携が支援 されているか	1 2			・保護者の会に参加するチャンスがないの で、機会があれば他の保護者の方と情報交換 したいです。 ・はいとどちらでもないの間 1名	・現状では、時間やスペースの関係上、保護者の会に参加し なければ、情報交換をする場はない状況です。可能な限り、 参加していただけるように事前にご連絡いたします。
⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	1 1			・？が1名。 ・分かりません。	・そのようなケースがあった場合は、管理職（児発管・主 任）にお伝えください。会社の窓口で検討させていただきます。
⑭	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	1 3				
⑮	子育ての支援になる様々な情報や工夫など を適宜紹介しているか	1 3				
⑯	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に 関する自己評価の結果を子どもや保護者に対 して発信しているか	1 3			・インスタみてます！	・きりりニュースやHP、SNSによる情報発信をより積極 的にできるように工夫いたします。
⑰	個人情報に十分注意しているか	1 3			・不安に思うことがないので適切に管理され ていると思います	・情報を一括管理できるように継続して行ってまいります。
非常時 ⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	1 3				・情報の開示の方法を工夫します。（事業所内のマニュアル 設置、広報の方法等）

の 対 応	⑱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1 3			<ul style="list-style-type: none"> ・？が1名。 ・分かりません 	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の開示の方法を工夫します。（事業所内のマニュアル設置、広報の方法等）
満 足 度	⑳	子どもは通所を楽しみにしているか	1 4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・毎週楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して過ごせる居場所になるように今後も努力いたします。
	㉑	事業所の支援に満足しているか	1 5			<ul style="list-style-type: none"> ・子どもも成長できて親の悩みなど聞いてもらえるのがいいです。学びも多い。時間が長くなってほしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、お役に立てるように支援の充実とお話をお聞きする機会が作れるように努力いたします。

何かあれば自由にお書きください。

- ・色々なデイサービスを利用してきましたが、きりが子どもにとって一番良いようです。（楽しんでいる）親自身も安心してお願いすることができます。
- ・子どもの活動について、いつも親身に対応していただき感謝しています。
- ・いつもお世話になっております。子どもの気持ちに寄り添った活動・支援をして頂き感謝しております。親として悩むことはたくさんありますが、話を聞いて頂けて、こちらも本当にありがたいと思っています。
- ・細やかな支援が受けられていて本人の苦手なことを計画に立ててもらい、それに沿った支援をして頂いて、いつも安心して通わせてもらっています。子どもだけでなく親の不安や悩みにも寄り添って頂きありがとうございます。いつもやさしくご指導いただき感謝しています。これからもよろしく願いいたします。
- ・いつもありがとうございます。先生方のおかげで子どもたちも成長を感じ、とても感謝しております。これからもどうぞよろしくお願い致します。